

地域おこし協力隊の状況 ～12月募集の応募状況と2020年度の総括～

都市部から地方への人の流れを促進することを目的とした「地域おこし協力隊」で、全国から多くの応募があった。直近の12月募集(1月20日締切り)の倍率は過去最高。その応募状況等についてお知らせする。

1 「12月募集」の状況

(1) 募集期間

2020年12月15日(火) ～2021年1月20日(水)

(2) 応募状況等

ア 募集

9メニュー、10人

イ 応募人数

52人〔※ 倍率は5.2倍(過去最高)〕

【応募者の内訳】

No.	活動内容	募集	応募者	受入団体
1	豊岡演劇祭の企画・運営	1人	8人	豊岡演劇祭実行委員会
2	照明・音響等技術者としての舞台芸術制作	1人	6人	NPO法人Platz
3	市街地の空き家、空き店舗の活用方法模索	1人	10人	豊岡まち塾
4	豊岡地域の観光振興	1人	7人	豊岡観光協会
5	「豊岡ぶどう」の担い手	1人	2人	JAたじま葡萄部
6	竹野川湊再生プロジェクトの推進	1人	4人	川湊再生プロジェクト運営協議会
7	植村直己冒険館の情報発信と展示企画	1人	3人	豊岡冒険館(株)
8	「豊岡杞柳細工」の伝統技術継承	1人	7人	たくみ工芸
9	但東の地域資源を活用した魅力開発	2人	5人	但東シルクロード観光協会
計		10人	52人	

ウ 主な応募動機

3～5ページ『「12月募集」応募者の主な応募動機(一部抜粋)』を参照。

《参考》

今後の選考スケジュール(予定)

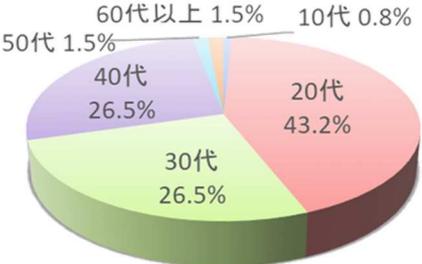
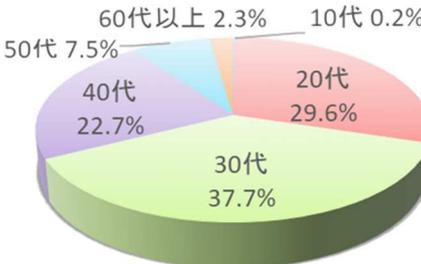
- ① 2月初旬 書類選考
- ② 3月初旬まで 書類選考通過者の来訪、下見、面談。(※時期は新型コロナウイルスの感染状況により変更する可能性あり)
- ③ 3月中旬～下旬 最終面接(オンライン面接)

2 2020年度の応募状況（総括）

(1) 応募状況等

募集時期	募集		応募者		倍率	委嘱決定人数
	メニュー	人数	メニュー	人数		
4月	9	10人	2	3人	0.3倍	2メニュー(2人)
7月	13	17人	13	56人	3.3倍	9メニュー(13人)
10月	5	5人	4	21人	4.2倍	2メニュー(3人)
12月	9	10人	9	52人	5.2倍	選考中
計		132人				

(応募者の内訳)

	豊岡市 (132人)	《参考》 全国の地域おこし協力隊「現役隊員」 (5,349人)の状況
性別	<p>男 52.0% (68人) 女 48.0% (64人)</p> 	<p>男 60.6% 女 39.4%</p> 
年代	<p>10代 0.8% (1人) 20代 43.2% (57人) 30代 26.5% (35人) 40代 26.5% (35人) 50代 1.5% (2人) 60代以上 1.5% (2人)</p> 	<p>10代 0.2% 20代 29.6% 30代 37.7% 40代 22.7% 50代 7.5% 60代以上 2.3%</p> 
国籍	<p>日本 93.9% (124人) 外国 6.1% (8人)</p>	

※ 全国の数字は、総務省発表数値(2020.3)。

※ 10月募集以降は、年齢制限が廃止された(国の要綱改正)。

(2) 応募者増の要因

ア コロナ渦で地方への関心が高くなっている。社会情勢の変化、密から疎へ。特に本市では全国に比べ20代の若者が多い。

イ 豊岡のまちづくりの取組みやまちそのものの魅力に共感されている(コウノトリ野生復帰の取組みなど〔自然環境保全〕、環境創造型農業、伝統工芸や古い街並み保存、深さをもった演劇のまちづくり等)。

ウ 移住スカウトサービス「SMOUT」を活用したプロモーションの成果(※2019年10月から活用開始)。

※ 同サービス内での関係人口(定住ではなく、観光目的でもなく、ふるさと納税、仕事、地域活動などで何かしら関わっている人口)スコアランキングで、本市は第3位となった(1位:宮崎県椎葉村、2位:北海道下川町)。

《参考》 SMOUT運営会社談

地方でまちづくりに関わりたい若者が増えており、地方での仕事の選択肢の一つとして協力隊への関心が高くなってきているが、どの自治体も協力隊の応募者獲得について好調という訳ではなく、2極化してきている。地域の課題を聞いて、それをそのまま活動メニューとし募集している自治体はあまり上手くいっていない。豊岡の活動メニューは、まちづくりの姿勢や協力隊任期終了後の活動イメージも湧くものになっていて、若い人たちが魅力的に感じたり、自分の人生に共感できたりするのではないかと。それが人気を集めている要因かと思われる。

3 2021年度以降の募集方法

現在の募集は、活動内容を受入れ側で用意する「地域課題解決型」である。2021年度からは、応募者自身のスキルを活かして地域を盛り上げ、卒業後は豊岡で起業を目指す「応募者提案型」の採用枠を新たに設ける。

《参考》

2020年度地域おこし協力隊

2021年2月1日現在、23メニューで35人の隊員が地域の方と活動をしている。

3年間の任期を修了した隊員は11人。卒業隊員は、全員市内に定住している。

(2021年2月1日現在)

No.	活動内容	人数	受入団体
1	農業活性化	4人	(一社)但馬地域経済活性化機構
2	豊岡演劇祭の企画・運営	6人	豊岡演劇祭実行委員会
3	「かばんのまち」の発信	1人	宵田商店街振興組合
4	豊岡市街地の活性化と若者世代の関係人口創出	1人	豊岡周辺市街地活性化団体To Do
5	豊岡スマートコミュニティによるまちづくりの推進	1人	豊岡スマートコミュニティ推進機構
6	子どものための自然保育や自然体験創出	1人	但馬地域福祉事業所(Next Green 但馬)
7	「小さな世界都市」を売り込むデジタルマーケティング	1人	豊岡観光イノベーション

8	パフォーミングアーツを活用した地域活性化	1人	城崎国際アートセンター
9	本を通じた地域の活性化	1人	NPO 法人本と温泉
10	「麦わら細工」の伝統技術継承	1人	かみや民藝店
11	竹野地域での半農半Xの確立	1人	竹野の農業を守る会
12	地域資源を活用した第一次産業や特産品づくり	1人	竹野町三原区
13	竹野地域の移住促進	1人	NPO 法人たけのかぞく
14	竹野南地区のコミュニティナース	1人	NPO 法人竹野南地区コミュニティ
15	神鍋地域の農業活性化	1人	(株)Teams
16	日高地域の空き家を活用したまちの活性化	1人	日高地区コミュニティ
17	江原河畔劇場拠点の演劇のまちづくりの推進	2人	(一社)江原河畔劇場
18	TOIROを拠点とした不登校支援	2人	NPO 法人かんなべ自然学校
19	高校と地域のつながりづくり	1人	兵庫県立出石高等学校
20	出石地域の情報発信	1人	(株)出石まちづくり公社
21	「出石焼」の伝統技術継承	2人	出石焼陶友会
22	「豊岡杞柳細工」の伝統技術継承	2人	たくみ工芸
23	たんたん温泉を拠点とした地域活性化	1人	但東町坂野区
	任期修了後定住者	11人	
	計	46人	

※ 既に採用決定したもの(4月内定の隊員を含む。12月募集分は含まない)。

[問合せ]豊岡市役所環境経済部環境経済課 TEL21-9096

《参考》

「12月募集」応募者の主な応募動機（要点抜粋）

No. 1 豊岡演劇祭の企画・運営

- ・都市ではなく、地方で地域に根ざした文化芸術の発展に貢献したい。

No. 2 照明・音響等技術者としての舞台芸術制作

- ・まち全体が演劇関連で活発であること。
- ・コロナ禍においても、演劇のまちづくりを推進していること。

No. 3 市街地の空き家、空き店舗の活用方法模索

- ・小さくてもいいと自らの価値を信じる「小さな世界都市」に共感した。
- ・空き家対策において、歴史ある街並みと文化芸術で独自のアプローチができる可能性。

No. 4 豊岡地域の観光振興

- ・演劇と観光を連携した活動ができる可能性。
- ・豊岡を訪れる人にコウノトリ野生復帰などの魅力を伝えたい。

No. 5 「豊岡ぶどう」の担い手

- ・魅力的な「歴史ある豊岡ぶどう」の園地の継承。
- ・地域をあげての環境創造型農業に取り組む素晴らしさ。

No. 6 竹野川湊再生プロジェクトの推進

- ・竹野浜の美しさと、実際に訪れた時に地域の人にさらに魅了された。
- ・竹野地域の子の繋がりや川湊の風景など。

No. 7 植村直己冒険館の情報発信と展示企画

- ・「子供たちに生きる力を！」に心が動いた。
- ・登山と関わる仕事をしたい。

No. 8 「豊岡杞柳細工」の伝統技術継承

- ・作品そのものへの一目惚れ。またその制作工程。

No. 9 但東の地域資源を活用した魅力開発

- ・里山の原風景や歴史ある古民家の新たな活用方法の可能性。